



碧南ロータリークラブ週報

第2772回例会 平成28年3月30日(水)

- 会長 山中 寛紀
- 幹事 新美 雅浩
- 会場監督(SAA) 杉浦 栄次

2015-2016 年度 国際ロータリーのテーマ

- 例会日 毎週水曜日 12:30
- 事務局 碧南商工会議所内
TEL<0566>41-1100
ホームページ: <http://www.hekinan-rc.jp>
E-mail: info@hekinan-rc.jp
- 例会場 碧南商工会議所ホール
〒447-8501 愛知県碧南市源氏神明町 90
FAX<0566>48-1100



世界へのプレゼントになろう

- 会報委員 藤関孝典・杉浦秀延・八馬宜久

● 斉 唱

ロータリーソング「手に手つないで」

● 本日のお弁当

小伴天

● 本日のお客様

愛知県碧南警察署 生活安全課 課長 黒坂徳弘様

副 会 長 挨拶

本日は山中寛紀会長さんのご都合が悪いということで、私が代わりましてご挨拶をさせていただきますのでよろしくお願い致します。

先日、私の事務所に公益財団法人オイスカ中部日本研修センターの村松所長さんがお見えになりました時のお話を少しさせて頂きたいと思います。

3月11日で東日本大震災から丁度5年が過ぎた訳でございますが、今から400年前に伊達政宗公の治世時代に農地開墾に合わせて造成して植えられた海岸林の松林が、震災の大津波によって壊滅的な被害を受けました。

オイスカは震災の2ヵ月後の5月にいち早く海岸林の復興支援活動「海岸林再生プロジェクト10ヵ年計画」を始めました。海岸林は国の林野庁による指導協力での植林計画1700haの内、10ヵ年でオイスカの支援プロジェクトは、100ha 予算10億円で約50万本の苗木植栽を名取市海岸延長5km(幅員約300m)で実施しています。(1ha 当たりクロマツ5000本・広葉樹4種3000本)

震災の2ヵ月後には名取市の被害農家の方々が津波によって農業ができないということで、大変落ち込んで見える時にオイスカが有償で海岸に松を植えるということで声を掛けて協力



竹中 誠副会長

をお願いしましたところ、喜んで引き受けてくださいました。

活動をしていく中で、多くの企業・諸団体・個人の皆様の支援の輪が広がり、被害農家・名取市市民の方々が自主的に「名取市海岸林再生の会」を誕生させました。

当初は震災の感心が高く、寄付金も順調に集まりましたが、現在、寄付金額合計も 4 億 3 千万円で、当初より集まりが悪くなってきたそうです。現在、多くの企業・諸団体・個人の皆様に再度寄付金の依頼活動をしているそうです。

緑化事業は 100 年事業と言われますが、1 日も早く東北被災地に白砂青松の海岸林が蘇ることと、被災者の方々が 1 日も早く平穏な生活に戻りますことをご祈念致しまして私の挨拶とさせていただきます。

幹 事 報 告

幹事報告させていただきます。

- ・ 例会変更等は幹事報告書をご一読頂きたいと思います。
- ・ 幹事報告書の中で 4 点目にガバナーエレクト事務所より、ロータリー財団 100 年誌「世界でよいことをしよう：人びとの心に触れた 100 年」という冊子の購入のご案内がきております。1917 年のアトランタ大会で当時の会長の閃きでロータリー財団の種が蒔かれ、次年度で 100 年を迎えるということで、その 100 年を記念した冊子ができたということでございます。ご希望の方は 4 月 20 日までに事務局の方までお申し出頂ければと思います。
- ・ 第 10 回の理事会が 4 月 6 日に開催されますので、例会終了後に理事、役員の方はお集まり頂きたいと思います。



新美雅浩幹事

委 員 会 報 告

<出席奨励委員会>

総会員数 71 名 (内出席免除者 17 名の内出席者 10 名)出席者 56 名	
出席対象者 56/64 名	出席率 87.50%
欠席者 15 名(病欠者 0 名)	前々回修正出席率 100%

※六週連続出席率 100%の場合は記念品を差し上げます。

<ニコボックス委員会>

山中 寛紀君 去る 3 月 25 日、里帰り出産で長女が無事男児を出産。二人目の孫が誕生しました。しかしその間、上の孫の預かりで我が家は大混乱です。先日は、会員の奥津様に大変お世話になりました。心より御礼申し上げます。

竹中 誠君 山中会長さんの代理で私が下手な挨拶をさせていただきます。

- 鶴田 光久君 先日の「ものづくりフェア in 碧南」また「全日本製造業コマ大会碧南特別場所」が盛大に執り行われました。ありがとうございました。
- 森田 雅也君 新美雅浩さんと間瀬さんにお世話になりました。
- 杉浦 栄次君 3月27日(日)碧南市消防団、消防予備隊入退式が無事に挙行できました。山中会長にもご来賓としてご出席いただきました。皆様のおかげで、ほぼ満人員で平成28年度も活動できそうです。ありがとうございました。
- 服部 弘史君 本日の卓話の講師、碧南警察署生活安全課 課長 黒坂徳弘様をご紹介します。
- 林 俊行君 3月26日(土)～27日(日)、青少年奉仕委員会の活動の一環として、ライラセミナーに弊社の若手社員2名が参加させていただきました。貴重な人材育成の機会を与えて頂き、ありがとうございました。
- 渡部 哲也君 本日は、私にとって最後の例会です。皆さまのおかげで大変充実した日々でした。「たいへんたくさん」の感謝を申し上げます。

卓 話

「碧南・高浜の安全安心」

愛知県碧南警察署 生活安全課 課長 黒坂徳弘様



黒坂徳弘様

黒坂です。よろしくお願ひ致します。

先程、ご紹介頂きました通り、私はあと1年で愛知県警退職という形になります。本当にやっていけるのだろうかと思ひながらも続けてきましたが、なんとかあと少しで終わりという形になります。

私が警察官になった経緯というのが、本当に人様に自慢できるような話ではございません。私の実家が質屋をやっておりました。家に盗難品の捜査の関係で刑事課員が出入りしておりました。そういった関係で警察官になる気は無かったのですが、父に試験を受けるだけでもいいからと言われ、試験を受けました。それで何とか合格はしましたが、それでも警察官になる気はありませんでした。ところが父に1年間だけでもやってくれと頼まれ、とりあえず入校しました。そこで警察官の仕事をやっていく内に楽しくなってきた、知らぬ間にこの歳までになったという形です。

ご紹介頂きましたようにほとんど少年犯罪に携わってきました。暴走族、児童買春、風俗営業の関係の少年犯罪一本でやってきました。一応、生活安全課に属しておりますので、他の犯罪抑止の関係だとか、DVなどに関しても手を加えてきた訳なのですが、やはり基本にあるのは少年犯罪かなと思っております。

今日は地域経済発展のためだけではなく、碧南市・高浜市の安全安心について、現在はそのような状況であるかというのをお話させていただきます。

碧南市も高浜市も一言で言えば安心なまちです。私が碧南警察署に転勤してきましてびっくりしたことがあります。それは昼の12時～13時の時間に壊れたのかなと思うぐらい電話が鳴らないことです。名古屋市内の警察署だと12時～13時の時間は電話が増えます。どう

してなのかと市民の方に聞いてみますと、碧南市では 12 時～13 時は食事の時間なので皆さん休む時ということで、名古屋市では仕事をしているから 12 時～13 時しか電話できないということでした。

そんな碧南市・高浜市ですが、やはり犯罪はあります。私が碧南警察署に来たときには泥棒や恐喝などの犯罪が 1200 件ほどありました。それが段々と減ってきて、現在は 830 件ぐらいいになりました。もちろん警察も一生懸命取り締まっておりますが、碧南市も高浜市も市民の方がボランティアで熱心にパトロールをやって頂いております。ですが問題もあって、普通の犯罪は減っておりますがなかなか減っていかない犯罪があります。それは住宅への侵入による窃盗です。いわゆる空き巣、忍び込み、居空きです。また、碧南市と高浜市では発生の内容が違っている面がございます、碧南市での被害は無施錠によるもので、高浜市では新しい家が多く建っていて、こういった家を買われる若いご夫婦が多く共稼ぎという形になり、居ない時にガラスを割って入って盗んでいくという手口になります。ガラスを割らずに入っていく碧南、ガラスを割って入っていく高浜というように分かれます。なるべく鍵をいっぱい付けるということを我々は指導しております。泥棒は何を 1 番気にしているかという時間です。また、夜であれば光や人の目を気にしています。ですから皆さん面倒臭がらずに鍵だけは閉めて頂きたいと思っております。

その次に多いのがオレオレ詐欺です。去年 1 年間で碧南警察署管内での被害が 2,700 万円ありました。愛知県下では 32 億円の被害がありましたので、これに比べれば 2,700 万円はそんなに多くないかなと思います。ところが今年に入って 1 月の碧南市・高浜市での被害が既に 3,700 万円あります。オレオレ詐欺に引っ掛かった人に聞くと皆さんオレオレ詐欺の存在も知っていますし、自分が引っ掛かるなんて思っていなかったのに引っ掛けてしまったと言います。ではなぜ引っ掛かったのかと聞きますと「息子だ」と言うからと信用したと言います。犯罪者から言えばとても簡単なものです。やっぱり孫だとか息子に非常に弱く、オレオレ詐欺の被害者はおばあちゃんが 80%、おじいちゃんが 20%になります。年齢だと 60 歳代が 1 番多いです。家庭的にはご夫婦 2 人で住んでおられる方の奥さんが 1 人の時に電話が掛かってくるケースが多いです。最近は色々手口があって、良い対処法がないかと考えている最中です。

皆さん、少年犯罪に興味があるかどうかわかりませんが、私は少年犯罪にずっと関わってきたのですが、私が関わってきた頃に比べて半分に減りました。何が無くなったかと言いますと暴走族がほとんどいなくなりました。昔の暴走族は免許無し、ヘルメット無し、ナンバー無しで走っていました。それでないと暴走族ではないだろうというポリシーみたいなものがあつたようです。ですが今、爆音を鳴らして走っている奴は、ヘルメットも被っておりますし、ナンバーも付いておりますし、免許も持っているということで変わってきております。今の若者はルールが嫌いで昔みたいに大きなグループにはならず、小さなグループになっているということで、世の中変わってきたのではないかなと思う今日この頃です。そのまま無くなっていけばそれでいいと思います。

私はあと残り 1 年だけになるのですけども、1 件でも碧南市・高浜市の犯罪が減るように頑張っていきたいと思っておりますので、どうかよろしくお願い致します。

どうも今日はありがとうございました。

次回例会案内

平成28年4月9日（土） 春の家族会

葛城「北の丸」・蒲郡オレンジパーク

平成28年4月13日（水）は9日の振替休会

平成28年4月20日（水） 衣浦グランドホテル

卓話「私の履歴書」 会員 梶川光宏君、石川鋼逸君